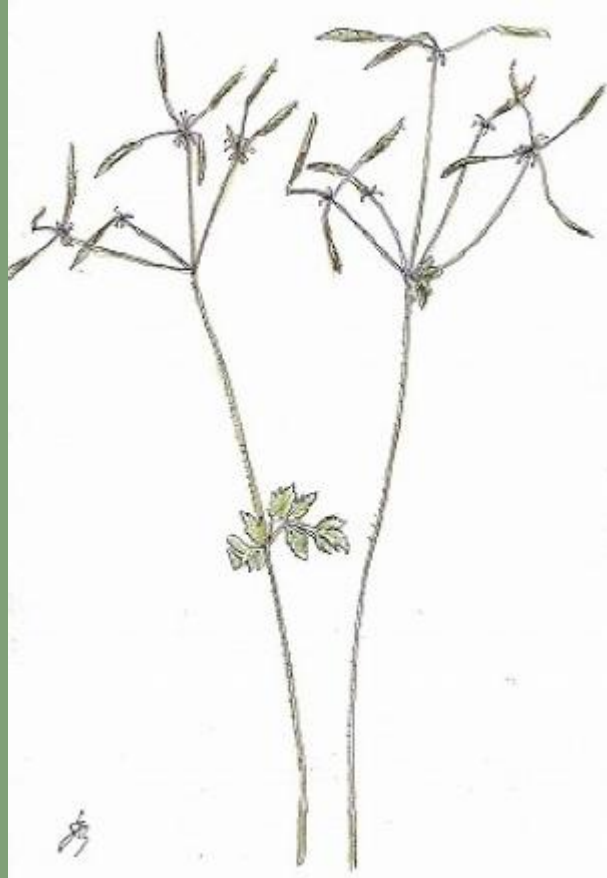


見沼田んぼ・野草スケッチ「ヤブニンジン」 藪人參

科名：セリ科 ヤブニンジン属

花言葉：喜び



さいたま市緑区総持院と国昌寺の間の一部エリアがさいたま緑のトラスト協会のトラスト1号地になっている。ここは見沼用水東縁の斜面にある。たまに散歩に出かけます。5月の上旬、新緑爽やかな季節に細い道を歩いているとふと目に入ったのが、この野草でした。細い茎の先に線香花火のように放射状に開いた先に花の蕾かと思われる変わった様相をしているので1本のみ頂き家に帰り調べたらヤブニンジンの果実ということがわかりました。 17.5.8



みんなの花図鑑



| 「ヤブニンジン」 藪人參 | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 世界： | 朝鮮、中国、アムール、ウスリー、シベリア、カフカズ、インド |
| 生育地： | 北海道、本州、四国、九州、山野の日陰になる藪 |
| 茎 丈： | 直立し、長い枝を分け、高さは30-60cm |
| 葉： | 7-30cm、2回3出羽状複葉、小葉は卵形 |
| 花期： | 4-5月 |
| 花・花色： | 複散形花序、小花序に少数の白色の5弁花 |
| 種子：果実 | 細長く、上部がふくれ、下部が細まり、隆条に上を向く刺毛。 |
| 特徴： | 別名 ナガジラミ(長蝨) |
| 名前の由来： | 葉の様子がニンジンの葉に似ているという |
| 18.8.6 Wikiped、みんなの花図鑑のサイトより、 | |